

〈学術著作集ライブラリー〉

Osada Arata

長田新著作集

全7巻

発行 学術出版会
発売 日本図書センター

限定

120セット



監修 長田五郎 (横浜市立大学名誉教授)

解説 鈴木由美子 (広島大学教授)

戦前・戦後の日本の教育学界における

重要な教育哲学者・教育学者であり、

ペスタロッチー研究の第一人者、長田新。

その教育学の全貌に迫る、

初めての著作集。

長田新

理論・実践・研究を関連づけ、自己の教育哲学を再構築し続けた長田新。
その教育哲学を明らかにし、日本の教育学説の遺産を引き継ぐために。

◆「長田新著作集」の特色◆

1. 戦前・戦後の重要な教育哲学者・教育学者であり、ペスタロッチー研究と戦後の平和教育への貢献でも知られる長田新。没後50年、その教育学の全貌に迫る初めての著作集。
2. 長田教育学において、教育哲学・教育学研究と西洋教育思想、特にペスタロッチー研究は深く結びついている。著作を精選し、長田教育学の形成過程および独自の教育学理論と、ペスタロッチー研究との関連をたどる構成。
3. 長田新の令息・長田五郎（横浜市立大学名誉教授）による監修。第7巻巻末に鈴木由美子（広島大学教授）による解説と、長田五郎による小伝・略年譜を付す。

◆内容見本◆

第2巻収録「教育活動の本質」(結章)に収録された自伝的な「余の教育学をめぐりて」より(60パーセント縮小。自分自身の教育学形成とペスタロッチーの思想との関連を語る)。

教育活動の本質

五四八

言すれば知識技能の傳達は上級学校の意々能くするところであるにも拘はらず言葉の正しき意味における教育即ち人が人格・人間・魂などの言葉で表はすところの純主観的な内面性の教育は幼少の時期を描いては一般に企圖するべくもない。魂の教育にして若し可能とすれば人はそれをなぐさぐさ幼少の時期に企圖する外はない。然るにこの理解の最も正しく且つ深き者上ペスタロッチーを描いて外はない。これ大正時代における中橋文相の高等教育機関の劃期的擴張より澤柳博士が東京牛込原町に興したさ、やかな一小學校により大なる教育史的意義を認めてゐる私がペスタロッチーに行つた大きな理由である。

私に依れば實踐學としての教育学はまた經世學であり、社會改革學であり、救世済民學である。教育学の持つこの性質に對して真に正しき理解を有つ者ペスタロッチーを以て東西の教育史上第一人者とす。これ私のペスタロッチーに行つた第二の理由である。既にナトルプも言つたやうに人類の社會には政治・經濟・教育の三つの機能があり、且つ教育は人間若しくは精神といふ無限なるものをこの本質とする社會機能であるから、政治・經濟の如き要するに有限なる社會機能の基礎若しくは根柢とならなくてはならない。換言すれば教育に基礎を置くのでなくては人類の社會は眞の生命を獲得することが出来ない。人類の社會機構における教育のこのやうな優位を認める立場を若し教育立國と呼び得るならば、この教育立國の立場こそペスタロッチーの存在を人類の教育史上に宣揚したと

◆長田新略年譜◆

一八八七(明治二〇)年	二月二日 長野県諏訪郡豊平村下古田鬼場(現茅野市豊平)に生まれる。
一九一〇(明治四三)年	三月 広島高等師範学校英語科卒業。
一九二二(大正元)年	九月 京都帝国大学文科大学哲学科入学、小西重直教授に師事。
一九二五(大正四)年	七月 京都帝国大学文科大学哲学科(教育学専攻)卒業。
一九二〇(大正九年)	九月 帝国教育会会長・澤柳政太郎の私設研究助手として教育学研究に従事。
一九二二(大正十)年	六月 広島高等師範学校教授に就任。
一九二八(昭和三年)	八月 澤柳政太郎、小西重直らとともに、約一年間欧米各国の教育事情を視察。
一九二九(昭和四年)	三月から約一年半教育学研究のためドイツに留学。ライプツヒヒ大学のリットに就いて、教育哲学を研究。
一九三三(昭和八年)	四月 広島文理科大学助教に就任。
一九三九(昭和十四)年	二月 京都帝国大学より文学博士の学位を授与される。
一九四一(昭和十六)年	十一月 ハイインリヒ・モルフ著「ペスタロッチー伝」邦訳刊行開始(全五巻、岩波書店)。
一九四五(昭和二〇)年	二月 多年のペスタロッチー研究と運動により、スイス国政府から顕彰される。
一九五一(昭和二六)年	八月六日 爆心地より一六キロの自宅において被爆。重傷を負い、十月まで病床に臥す。
一九五二(昭和二七)年	十二月 広島文理科大学学長・広島高等師範学校校長に就任。
一九六〇(昭和三五)年	十月 編著「原爆の子」刊行(岩波書店)。
一九六一(昭和三五)年	五月 「日本子どもを守る会」初代会長に就任。
	四月 スイスのチューリッヒ大学に招かれ、記念講演を行い、名誉哲学博士号を授与される。
	四月十八日未明 原子爆弾症のため急逝(享年七四歳)。

◆全巻内容◆

第1巻

教育哲学・教育学1

現代教育哲学の根本問題 (改造社 一九二六(大正十五年))

第一章 序説―現代の教育哲学／第二章 社会的教育哲学の理念／第三章 社会的理想主義の教育／第四章 ペスタロッチーと理想主義の教育学／第五章 教育学の基礎付け／第六章 文化教育哲学の本質／第七章 理想主義の教育学と文化教育哲学

第2巻

教育哲学・教育学2

教育活動の本質 (同文書院 一九三六(昭和十二年))

第一篇 哲学と教育学／第二篇 教育改革の基礎／第三篇 各科教授の改革／第四篇 教育系統の本質／第五篇 結章
余論 現代の日本における主要な教育学的潮流(独逸文) 国際教育学誌所載(International Zeitschrift für Erziehungswissenschaft. Jahrgang 1931-32. Heft 2.)

第3巻

教育哲学・教育学3

最近の教育哲学 (岩波書店 一九三八(昭和十三年))

第一章 全体観の教育学／第二章 弁証法的教育学／第三章 現象学的教育学／第四章 教育科学／第五章 教育の形而上学／第六章 新理想主義の教育学／第七章 文化教育科学／第八章 民族教育学／第九章 政治的教育学

第4巻

教育哲学・教育学4

教育哲学―教育学はどこへゆく― (岩波書店 一九五九(昭和三四)年)

まえがき／第一章 教育哲学の課題／第二章 歴史を作る人々／第三章 自由の世界史観／第四章 社会科学と教育学／第五章 社会科学とヒューマニズム／第六章 教育学の新研究／第七章 危機と教育／第八章 現代ドイツ教育学の課題／第九章 新教育の基礎理念／第十章 政治と教育

第5巻

ペスタロッチー研究1

ペスタロッチー教育学 (岩波書店 一九三四(昭和九年))

第一章 序説 ペスタロッチー研究に就いて／第二章 ペスタロッチー教育学の方法／第三章 社会改革家ペスタロッチー／第四章 初等教育改革家ペスタロッチー／第五章 基礎教育論／第六章 教育理想論／第七章 直観論／第八章 劳作教育論／第九章 ペスタロッチー教育学の理論的基礎／第十章 新教育の淵源

第6巻

ペスタロッチー研究2

ペスタロッチー伝 上巻 (岩波書店 一九五二(昭和二六年))

序文／第一章 第十八世紀末のスイスの国民教育／第二章 ペスタロッチーの生ひ立ち／第三章 ペスタロッチーの職業選択と結婚／第四章 ノイホーフにおけるペスタロッチー／第五章 シュタンツにおけるペスタロッチー／第六章 ブルクドルフにおけるペスタロッチー／第七章 「ゲルトルト」は如何にしてその子を教ふるか―に就いて―近代的教育学の成立―／第八章 ブルクドルフ学園の発展／第九章 ブルクドルフ、人類教育の霊場となる

第7巻

ペスタロッチー研究3

ペスタロッチー伝 下巻 (岩波書店 一九五二(昭和二七年))

第十章 ペスタロッチー学園の遍歴時代／第十一章 イヴェルドンへの道―汎愛学徒との論争―／第十二章 ミュンヒェンブーフゼーの破局／第十三章 イヴェルドン時代／第十四章 イヴェルドン学園の黄金時代／第十五章 イヴェルドン学園のその後の歩み／第十六章 学園事多し／第十七章 学園風浪高し―同志の反目・暗闘・決裂―／第十八章 ペスタロッチーの終焉―ノイホーフの最後の二年―／ペスタロッチー略年譜／文献／索引

解説(鈴木由美子)

小伝・略年譜(長田五郎)

*長田新が用いた表記を受けて、本著作集およびパンフレットでは「ペスタロッチー」と表しました。

長田新著作集 全7巻

■定 価 98,700円 (本体94,000円+税) ISBN978-4-284-10337-4

■監 修 長田五郎 (横浜市立大学名誉教授)

2011年9月刊行

■解 説 鈴木由美子 (広島大学教授)

■体 裁 A5判、上製、個函・セット函入、総約3000頁

■収録内容

- | | |
|---------------------------------|-----------------------------|
| 第1巻 現代教育哲学の根本問題 (改造社 1926) | 第5巻 ペスタロッチー教育学 (岩波書店 1934) |
| 第2巻 教育活動の本質 (同文書院 1936) | 第6巻 ペスタロッチー伝 上巻 (岩波書店 1951) |
| 第3巻 最近の教育哲学 (岩波書店 1938) | 第7巻 ペスタロッチー伝 下巻 (岩波書店 1952) |
| 第4巻 教育哲学—教育学はどこへゆく— (岩波書店 1959) | 解説 (鈴木由美子) / 小伝・略年譜 (長田五郎) |

おすすめ先 大学・公共図書館 / 教育学、教育史、教育思想史の研究者 / 教育センター資料室など

〈学術著作集ライブラリー〉続刊予定 (*順不同)

谷本富、春山作樹、小泉郁子、木村素衛、青木誠四郎、高坂正顕、笠信太郎、蛭山政道ほか

好評既刊

篠原助市著作集 全7巻



- 定価 96,600円 (本体92,000円+税)
ISBN978-4-284-10307-7
- 体裁 A5判、上製函入、総約3000頁
- 解説 木内陽一 (鳴門教育大学教授)
- 刊行 2010年10月
- 収録内容
- 第1巻 批判的教育学の問題 (東京宝文館 1922)
- 第2巻 理論的教育学 (教育研究会 1929)
- 第3巻 教育の本質と教育学 (教育研究会 1930)
- 第4巻 教育断想 (宝文館 1938)
- 第5巻 シュライエルマッヘル (岩波書店 1939)
教育学 (岩波全書) (岩波書店 1939)
- 第6巻 教授原論 (岩波書店 1942)
- 第7巻 訓練原論 (宝文館 1950) / 解説・略年譜

乙竹岩造著作集 全6巻



- 定価 98,700円 (本体94,000円+税)
ISBN978-4-284-10220-9
- 体裁 A5判、上製函入、総約2900頁
- 解説・略年譜 樽松かほる (桜美林大学教授)
- 刊行 2010年3月
- 収録内容
- 第1巻 欧米教育視察報告十二集 (目黒書店 1908年)
- 第2・3巻 実験教育学 (目黒書店 1908年)
- 第4巻 最近教育事実の進歩 (目黒書店 1916年)
- 第5巻 現代教育学汎論 (培風館 1934年)
- 第6巻 日本教育学の枢軸 (目黒書店 1939年)
解説・略年譜

高島平三郎著作集 全6巻



- 定価 89,250円 (本体85,000円+税)
ISBN978-4-284-10193-6
- 体裁 A5判、上製函入、総約2900頁
- 解説 大泉博 (日本福祉大学教授)
- 刊行 2009年11月
- 収録内容
- 第1巻 師範学校教科用書 心理綱要 (普及社 1893年)
心理漫筆 (開発社 1898年)
- 第2巻 新撰教育学講義 (帝国通信講習会 1901年)
女子新教育学 (啓成社 1905年 訂正再版)
- 第3巻 体育原理 (育英舎 1908年 第4版)
- 第4巻 児童心理講話 (広文堂書店 1911年 第15版)
- 第5巻 婦人の爲めに (至誠堂書店 1918年 再版)
- 第6巻 心理学綱要 (広文堂 1926年 再版) / 解説・年譜

野口援太郎著作集 全6巻



- 定価 88,200円 (本体84,000円+税)
ISBN978-4-284-10182-0
- 体裁 A5判、上製函入、総約2250頁
- 解説 石橋哲成 (玉川大学教授)
- 刊行 2009年9月
- 収録内容
- 第1巻 自由教育と小学校教具 (集成社 1921年)
- 第2巻 新教育の原理としての自然と理性 (聚芳閣 1926年)
- 第3巻 高等小学校の研究 (帝国教育会出版部 1926年)
- 第4巻 私の学校 (私家版 1930年)
私の教育思想と其実際 (木犀会 1935年)
人生と教育の真諦 (明治図書 1937年)
- 第5巻 教育的国史観 (明治図書 1937年)
- 第6巻 先づ教育を革新せよ (平凡社 1938年) / 解説・略年譜

〈発行〉

学術出版会

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-8-2
TEL 03-3947-9153 FAX 03-3947-9157
http://www.gaku-jutsu.co.jp
E-mail: info@gaku-jutsu.co.jp

〈発売〉

日本図書センター

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-8-2
TEL 03-3947-9387 FAX 03-3947-1774
http://www.nihontoshu.co.jp

取扱書店